



入間野中生の品性を高める2月の行動目標

「他人の気持ちを読み取り、行動できる（他者への気遣い）」

渡る世間に鬼はなし？上司ガチャ？

節分、立春と続き、新しい生命の息吹を感じる季節を迎えます。節分の豆まきの対象は「厄」や「災い」、「受難」を象徴する「鬼」です。日本の諺に「渡る世間に鬼はなし」があります。その意味は「世の中には無情な人ばかりがいるのではなく、困ったときには助けてくれる情け深い人もいるものだ」ということだそうです。皆さんの中にも諺のような経験をお持ちの方がいらっしゃると思います。しかし、シビアに現実社会を見ると、大ヒットした某テレビ番組のタイトルのように『・・・鬼ばかり』では困りますが、この諺の文字通りに「世間に全く鬼はいない」とは言い切れない世の中ではないでしょうか？人だけではなく、厄介ごと、トラブル、受難も「鬼」と考えれば、何かしらの鬼はいたはずだし、これからも「鬼」に遭遇することはあると思っていた方が良いでしょう。私たちよりも長く世の中で生きていく子どもたちも当然、「鬼」に遭遇するはずですよ。

話はとびますが、今、若者の間で「上司ガチャ」というのがあるそうです。スマホゲームのアイテムを引く「ガチャ」になぞらえて、引くまで何が出るかわからないことから転じて、就職先や配属先で良い上司に当たったかどうかをくじ引きのように表現しているようです。ガチャというからには上司の「ハズレ」もあるのでしょうか。校長の私は「あたり」なのか「ハズレ」なのか…。日本の企業文化に長い間根付いていた「終身雇用制」という概念は、今や廃れ、転職の幅と自由度は格段に広がり、新たなキャリアを積む可能性はとて高い時代背景からこの「上司ガチャ」という言葉が生まれたとも言われています。つまり、以前は終身雇用で一つの企業で働くことができたため、上司が嫌なタイプでも我慢できる余地があったと言えます。現在は気軽に転職がしやすい環境となり、一つの会社にとどまり続ける必要が減り、ガチャにハズレた上司に我慢する必要がなくなったという世相から生まれた表現のようです。

話は戻りますが、保護者や教員の加勢や助けによって、子どもたちの「鬼」退治がなされることはありますが、一生の加勢は無理です。自分一人で「鬼」退治に向き合わなければならぬ時がやがてきます。社会人になり、就職して「上司ガチャ」の「ハズレ」の上司と出会い、嫌な思いをするかもしれません。そんな時、転職するのは簡単かもしれませんが、自分の主張や意見をその上司に聞いてもらうこともせず、ただ「ハズレ」だからと言って、しっかりと向き合うこともせず、目の前の問題を解決せずにいたら、その先の人生もずーっと「鬼」に背を向けて逃げていくばかりの生き方に苦しむのではないかと心配します。上司ガチャにハズレたとしても、子どもの時ほど、保護者も先生も助けることはできません。自分の力で解決しなくてはならないでしょう。そういう力をお子さまは十分に身につけているのでしょうか。身につけつつあるのでしょうか。「鬼」や「ハズレ上司」に対する耐性は備わっているのでしょうか。やはり過干渉、過保護はいけません。何事も過ぎてはいけないということですね。先人は言いました、「大人は子どものけんかに口を出すな」「一歩下がって子どもを見守れ」と。こんな大人の姿勢も大事にはなくてははいけないと思います。子どもの世界の「鬼」を何でも大人が退治し、子どもが自分一人で鬼を退治する機会を奪ってしまうと、自立を促せず、問題解決能力は育ちません。学校を含めた子どもの世界で起きた事(鬼)は、時として子どもの心を強くする事象ともなり得ます。

子どもや生徒は愛おしい、守ってあげたい存在です。でも長い目でみるとなんでも大人が助けの手を差し伸べるのはマイナスにもなります。むしろ親や周りの大人の方が我慢できなくて、つい助けてしまう場面が多くないですか。大人の方が耐性が必要ですね。いずれにせよ、子どもたちが、将来、世の中の「鬼」に負けずに、自分で「鬼」退治できる知恵と力と耐性を身につけ、自ら解決できるようになるよう大人は大人でサポートしていきましょう。

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

令和4年度保護者アンケートの結果がでましたので、その概要を報告します。結果を分析し、今後の改善に努めていきます。ご協力ありがとうございました。後日、学校評価と合わせて詳細はお知らせします。

A そう思う B どちらかといえばそう思う C どちらかといえばそう思わない D そう思わない **一部訂正**

質問事項	*単位は%	A	B	C	D	無答
《授業》 大切なことをわかりやすく教える授業が行われていますか。		26(-7)	68	6	0	0
《人間関係づくり》 学校行事、学年・学級活動などを通して生徒の良い人間関係づくりが行われていますか。		43(+1)	53	4	0	0
《基本的生活習慣》 礼儀、清掃活動、時間を守るなどの基本的な生活習慣が育てられていますか。		41(-5)	55	4	0	0
《開かれた学校づくり》 本校は、保護者として足を運びたいですか。		34(-6)	58	7	1	0
《学校保健安全》 教育活動の中で、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策が十分に行われていますか。		36(-7)	55	9	1	5
《満足度》 本校の教育活動には満足していますか。		38(-5)	57	4	0	0

「野中生の活躍」

第63回埼玉県児童生徒美術展

狭山地区等書初め展

入賞おめでとうございます。皆さんの素敵な表現力と感性が作品に表れました。

入賞おめでとうございます。みなさん、字は心の表れ、きれいな心と丁寧な気持ちが伝わります。*敬称略

〈県展〉特選 2-2 ■■■■■

〈入間地区展〉 特は特選、無印は入選

年・組	氏名	賞	年・組	氏名	賞
1-1	■■■■■	銀	2-4	■■■■■	特
1-1	■■■■■	金	2-4	■■■■■	銀
1-1	■■■■■	銀	2-5	■■■■■	銀
1-3	■■■■■	銀	3-1	■■■■■	金
1-3	■■■■■	銀	3-1	■■■■■	銀
1-3	■■■■■	銀	3-2	■■■■■	銀
1-4	■■■■■	銀	3-3	■■■■■	銀
2-1	■■■■■	銀	3-3	■■■■■	銀
2-2	■■■■■	銀	3-3	■■■■■	銀
2-3	■■■■■	銀	3-4	■■■■■	銀
2-3	■■■■■	金	3-4	■■■■■	金
2-3	■■■■■	金	3-4	■■■■■	銀
2-4	■■■■■	銀	3-5	■■■■■	銀
2-4	■■■■■	金	■■■■■さんの作品は県展で特選です。おめでとう！		

年・組	氏名	年・組	氏名
1-3	■■■■■	2-3	■■■■■
1-4	■■■■■	2-4	■■■■■
1-1	■■■■■	2-4	■■■■■
1-1	■■■■■	2-5	■■■■■
1-2	■■■■■	3-1	■■■■■
1-3	■■■■■	3-3	■■■■■
1-4	■■■■■	3-1	■■■■■
1-4	■■■■■	3-2	■■■■■
1-4	■■■■■	3-2	■■■■■
1-4	■■■■■	3-2	■■■■■
2-1	■■■■■	3-2	■■■■■
2-5	■■■■■	3-3	■■■■■
2-1	■■■■■	3-3	■■■■■
2-1	■■■■■	3-3	■■■■■
2-2	■■■■■	3-4	■■■■■
2-2	■■■■■	3-5	■■■■■

〈児童生徒美術展 狭山市展 佳作〉

1-2	■■■■■	2-2	■■■■■	3-2	■■■■■
1-3	■■■■■	2-3	■■■■■	3-2	■■■■■
1-3	■■■■■	2-3	■■■■■	3-4	■■■■■
1-4	■■■■■	2-4	■■■■■	3-5	■■■■■
2-1	■■■■■	2-5	■■■■■	3-5	■■■■■

2月の生活目標

「友達の気持ちの変化に気づこう」

- 相手の表情や声の調子を意識した生活をしよう
- 「ありがとう」という言葉を大切にしよう

2月の行事予定

日	主な行事
1(火)	弁当の日 二者相談(~3日)
3(金)	狭山市特別支援学級作品展(~6日) 於：入曽地域交流センター
7(火)	学校朝会
8(水)	専門委員会
10(金)	新入生保護者会
11(土)	🌸建国記念の日
14(火)	学年朝会 金曜時間割
15(水)	下校時間 17:00(15日以降) 県公立高志願先変更日(~16日)
16(木)	2年生、なないろ保護者会
17(金)	3年生期末テスト(~20日) 1年生保護者会
22(水)	県公立高入学選抜学力検査日 新入生体験授業 金曜時間割
23(木)	🌸天皇誕生日
24(金)	県公立高入学者選抜 実技・面接 1,2年生諸活動停止期間(~3/2日) パワーナップ(~28日)